

おにごっこバトル (陣取り鬼ごっこ)

プログラムの概要・ねらい

遊びの王様「おにごっこ」。チーム戦で行う「おにごっこ」は、仲間とのコミュニケーション力や戦術の創意工夫、個人の運動能力の向上を楽しく身につけることができるレクリエーション。チームワークの大切さや自らの意見を発信する重要性を学ぶことができる。

場所	プレイホール (半面での貸出)		
時間			
値段	無料		
季節	年間	人数	50人程度
準備物	【利用者】 体育館履き、活動に適した服装、水筒、救急用品など 【自然の家】 鬼ごっこスーパーバトルゲーム用具一式 (アタックボール、アタックボール設置コーン、エスケープコーン、野外実施用のコート作成用マーカーコーン)		

①準備

ミニバスケットボールコートを使用する。
サービスセンター受付でプレイホール倉庫の鍵を受け取り、倉庫よりバトルゲーム用具一式を準備する。

②実施の流れ

- スポーツ鬼ごっこの公式ルールはあるが、ここでは自然の家オリジナルルールを紹介する。
- コート
 - ・ミニバスケットボールコートを使用して実施する。
- ルール、実施の流れ
 - ・1チーム：バトラー (プレイヤー) 5名~8名程度
 - ・バトルタイム (試合時間)：5分×2 (前半5分、ハーフタイム2、後半5分) …時間は各自で設定可
 - ・審判等：神1名 (主審)、魔神2名 (副審)、スコアラー1名

・制限時間内にアタックボールを多く奪ったチームの勝ち。(敵のボールを奪い、自軍のボールを守る)
※アタックボールは、しっかりと確保すること

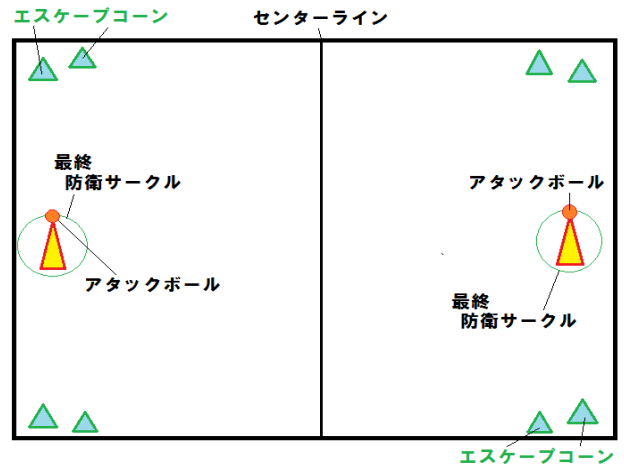
- ・タッチする時は、必ず「両手」でタッチする。
- ・最終防衛サークルの内側に守りの選手は入れない。
- ・センターラインを超えて敵陣地に侵入し、相手にタッチされたら、自軍陣地のエスケープコーンをタッチしに戻って、再スタート。

・敵陣地のエスケープコーンを触っている限り、敵にタッチされない。

<反則、禁止行為>

- ・片手タッチ、タックル、タッチ時に押したり叩いたり危険行為。
- ・最終防衛サークルの内側に守り手が進入し、攻撃バトラーの邪魔をする。

※安全には十分に気を付け、けがのないよう留意する。



③後片付け

備え付けの掃除用具で、プレイホールの床をモップがけする。
使用した器具や用具を倉庫の元の場所へ片付ける。
倉庫の鍵をサービスセンター受付へ返却する。
器具や用具に破損や故障があった場合は、サービスセンター受付に申し出る。